

# 住みよいまちにするために 若者からの提案

「吉備国際大学生との懇談会」では、学生6人と留学生3人が参加して、高梁での学生生活の中で思っていることなどについて市長と懇談しました。



(2月10日 吉備国際大学)

- <出席者>
- 川上 裕矢さん (社会福祉学部社会福祉学科2年・高知県出身)
  - 池田 健浩さん (社会福祉学部社会福祉学科2年・愛媛県出身)
  - 植田 健斗さん (社会学部ビジネスコミュニケーション学科2年・香川県出身)
  - 油居 香菜さん (保健科学部看護学科1年・愛媛県出身)
  - 堀川 智慧さん (保健科学部理学療法学科1年・滋賀県出身)
  - 曾我 早央里さん (短期大学部幼児教育科2年・香川県出身)
  - 呉可さん (大学院社会学研究科1年・中国出身)
  - 包朝鳳さん (社会学部国際社会学科4年・中国出身)
  - 崔ボラムさん (社会学部国際社会学科3年・韓国出身)

## 高梁の印象は

**池田** 地元にも同じ地形をしたところがあります。暮らしやすいのですが、遊ぶ施設が少ないのが残念です。

**川上** 「市」なので都会だと思っ  
て来たら、田舎でびっくりしま  
した。でも高梁の人は温かくて、  
他人のことを思ってくれる人ば  
かりなので、とても暮らしやす  
いです。

**植田** 物価が高いです。アルバ  
イトの時給が安いので、倉敷の  
方へアルバイトに行く人もいま  
すが、遅い電車がないので生活  
には少し不便です。

**油居** 高梁の人は、本当に温か  
いと感じています。市内を散  
歩して、初めて武家屋敷などが  
あるのを知りました。知らない  
学生も多いので、観光名所など  
を教えたらいと思います。  
夜間診療できる病院や子ども  
が遊ぶ場所も少ないので、増え  
れば良いと思います。

**市長** 幼少時に、家族にしっかり手をかけて育てられるのは大切なこと。おじいちゃんにしてもおばあちゃんにしても、誰か家族の人に見守られていれば、悪いことは悪いと言ってくれるはず。心配されているような「虐待」と思われることはないと思うので、しっかり叱ればいいと思いますよ。

**赤埴** わが家で徹底させているのはあいさつ。朝の「おはよう」「ごめんなさい」「ありがとう」など、家族はもちろん、地域の人にも必ずあいさつするよう、子どもたちには常に言い聞かせています。



赤埴さん

**市長** あいさつは、最初は恥ずかしくてなかなかできないもの。経験上、通勤時など毎日すれ違う人に自分からあいさつを

続けていると、やがて相手が先  
にしてくれるようになり、気  
持いいものだと感じるようにな  
ります。あいさつは「ここに  
いるよ」という意思表示でもあ  
るし、大切なことだと思います。

## 医療・健康福祉について

**戸田** 病気とは無縁だった自分  
ですが、子どもを産んでからは、  
よく病気をし病院にかかるよう  
になりました。母親医療費の援  
助はできませんか。

**市長** 一つの意見としてお聴き  
しておきます。

**妹尾** 再開予定の市健康増進施  
設「朝霧温泉ゆ・ら・ら」で、  
プール教室を開いてほしいです。

**市長** 市民の健康づくりの取り



森下さん

組みの一つとして、新しい指定  
管理者からも提案いただいでい  
るので、実施できると思います。

**森下** ある病院の先生の講話  
で、「24時間、医師一人で診察  
するのは困難。お母さんの目を  
養ってほしい」という話を聞い  
たことがあります。そうした知  
識が学べるような機会を設けて  
いただきたいと思います。

**赤埴** 夜間、子どもの容態が悪  
くなり、市内の病院に電話をか  
けたら、倉敷の病院に行くよう  
に言われたことが何回かあ  
りました。移動にも非常に時間  
がかかるので、近くに救急医療  
に対応できる病院があればと思  
います。

**西本健康づくり課長** 市では現  
在、乳幼児健診の日に、担当の  
小児科医が発熱など救急時の家  
庭での対応について、10分程度  
の講話を行っています。こうし  
た機会を母親クラブなどでも実  
施できないか検討してみます。  
県の事業で「#8000」に  
電話すれば、24時間体制で小児

科医が対応してくれるという  
サービスがあるので、利用され  
れば良いと思います。

**市長** 成羽病院は現在改築中  
ですが、これを機に医師や看護師  
など病院スタッフなどの考え方も  
見直そうとしているところ  
です。例えば、外科医の当直のと  
きに子どもの急患があれば、小  
児科医とすぐに連絡を取って対  
応できるようにするなど、救急  
医療に対処できるように努めたい  
と思っています。

## まとめ(市長)

この高梁市で、子育てに奮闘  
されていることに感謝します。  
母親クラブを通じて、子育て  
の機会を設けることは大変有意  
義であり、こうした活動は子育て  
の基本にもなっていると思  
います。今後もこうした活動を大  
切にしていきたいと思っています。  
また、皆さんの考えを他のお  
母さんなどにもお知らせした  
り、市からの情報発信も今ま  
以上に積極的に行っていきたい  
と思います。